

令和 4 年 1 月 19 日(水)

## 鳥取北ロータリーニュース

## 会長メッセージ

新年の挨拶をしないままでご案内した通り 1 月の例会が中止になり、誠に残念に思っています。

皆様、お変わりありませんか。今年は、寅年、36 年振り五黄の寅年ということで運勢が良くなる年と聞いていますので、これからを期待しましょう。因みに私と森本美明さんが五黄の寅年の年男です。

本年度前半を振り返ってみると、前例踏襲しないで行動し、ロータリーを楽しもうとのテーマの下で「里山整備事業」を行い、また「年忘れ家族会」も書道パフォーマンスや和太鼓演奏など新鮮な企画をしていただき活力のある活動ができたものと感謝いたします。後半も職業奉仕賞、ロータリー学生表彰、家族旅行等、新たな気持ちで事業に取り組むことができる状況にありますが、コロナ禍の中でこれをどのように実行していくのか悩むところです。

会長としては、例会を開催して会員同士顔を合わせることが重要であると考えていますので、例会ができるだけ開催したいと考えています。方法としては、食事なし(弁当配布)で短時間の開催、オンラインでの開催、両方併用が考えられます。

会員同士の結びつきを強めるためにどうしたらよいか、是非、皆様の意見を聞かせてください。

## 次年度会長メッセージ

19 日現在、鳥取でのコロナ感染者は 92 名と過去最多になっております。ウィルスの変異もそろそろ終わりに近づいているという見解もあるようですがまだ先行き不透明です。現状では感染者が出た学校や商業施設はとりあえずクローズするしかなく、自分自身の感染よりも周囲に迷惑をかけることが一番の心配事となっています。先日の理事会ではその事に着目して 1 月中の例会中止の判断に至りました。

私個人としては今考えている CLP に関して経験豊かな会員の皆様の意見をお伺いする機会をのがしてしまうし、予定していたタイムスケジュールがずれ込むことが懸念されますが、今しばらくは我慢かなと感じています。「自分の仕事をまつとうに行う事で社会に奉仕する」というのが職業奉仕の基本であれば、先ずは自分の職場を守るというのもロータリアンとしての務めだと思います。逆境にめげずに頑張りましょう。

## 幹事報告

## 1. 到着文書

- 1) 米山奨学会より、ハイライトよねやま 262 号
- 2) 地区財団事務所より、ロータークトアンケートのお願い(該当者へ送付)
- 3) ザ・ロータリアン誌 1 月号

## 2 例会変更・メーキャップ情報

- ・鳥取西、鳥取中央、倉吉東、倉吉中央、米子、米子南各 RC 臨時休会等

## 3 その他連絡事項

- ・今後の例会開催についてアンケート送付(1/24 締切り)
- ・1 月～3 月までの会費請求書(送付済)
- ・1/25(火)休会。 本年度理事会 12:30～、次年度理事会 13:00～開催